令和9年度

学 生 募 集 要 項

2027

一 般 選 抜

金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART

大学概要

１．大学憲章と活動指針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）　・・・・・・・　２
３．卒業後の資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

令和９年度学生募集要項 一般選抜

１．募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
２．出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
３．出願期間・出願方法等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
４．試験科目及び試験日程　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
５．試験実施場所　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
６．選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
７．注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15
８．試験当日持参する用具等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
９．美術科油画専攻「作品提出」について　・・・・・・・・・・・・　20
10．美術科芸術学専攻「ポートフォリオ」について　・・・・・・・　21
11．大学入学共通テストの受験を要する教科、配点等　・・・・・・　22
12．配点　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23
13．採点・評価基準　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24
14．合格者発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24
15．追加合格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　25
16．入学手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　25
17．入学試験情報の提供　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26
18．個人情報の取扱い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27
19．受験生の宿泊　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　28

大　学　概　要

１．大学憲章と活動指針

大学憲章　Mission Statement

金沢美術工芸大学は、1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して創立された。

以来、本学は豊かな自然環境と歴史的遺産のなかで、美術・工芸・デザインの分野における個性豊かな教育と学術研究に取り組み、文化都市金沢の発展の一翼を担ってきた。

素材を知り、技を磨き、現代に生きる表現に高めるべく「ものづくりの精神」を尊び、幅広い人間性に裏付けられた理論と技術の彫琢をとおして、芸術が社会に果たす役割を自ら探し行動する人材を育成し、世界における創造の機会の拡大と多様化に資するために、本学は知と創造の拠点となることを目指す。

活動指針　Mission Policies

＜創作の意欲と能力を育てる教育の推進＞　Creative Potential

地域の文化資源を活用し、「手で考え、心でつくる」をモットーに創造力を高め、人間味あふれる個性と倫理を涵養し、未来社会を拓くクリエーターの育成を目指す。

＜質の高い研究とオリジナリティの追求＞　Professional Individuality

深く芸術の神髄を探究し、諸分野における卓越した知識と技術の継承によって、固有の芸術領域を開拓し、創造的かつ先端的な文化の発信母体となる。

＜地域と世界に貢献する芸術活動の展開＞　Public Contribution

市民から愛され、尊敬される芸術文化教育の中核を担い、地域社会の活性化と人々の幸福を願い、地球社会の平和と共存に貢献する。

＜自立した大学の運営と公共性を重んじる組織の発展＞　Institution Independence

社会の変化に迅速かつ的確に対応できる教育体制と事務組織を構築し、自己決定、自己責任に基づく自主自立の大学運営を目指す。

２．入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

金沢美術工芸大学は、工芸美術の継承発展と地域の文化と産業の振興に寄与すべく1946 年に創立されました。以来、個性豊かな教育・研究活動に取り組み、文化都市金沢の発展の一翼を担いつつ、美術・工芸・デザイン界で活躍する数多くの人材を輩出してきました。

金沢美術工芸大学は、「芸術が社会に果たす役割を自ら探し行動する人材」（大学憲章）を育成することを社会から負託された使命であると考え、次の３つの教育目標を掲げています。

１．地域の文化資源を活用し、「手で考え、心でつくる」をモットーに創造力を高め、人間味あふれる個性と倫理を涵養し、未来社会を拓くクリエーターの育成を目指す。
２．深く芸術の神髄を探究し、美術・工芸・デザイン分野における卓越した知識と技術を継承することによって、固有の芸術領域を開拓し、創造的かつ先端的な文化を担う人材の育成を目指す。
３．市民から愛され、尊敬される芸術文化教育の中核として、地域社会の活性化と人々の幸福を願い、地球社会の平和と共存に貢献する人材の育成を目指す。

このような教育目標に共鳴し、美術・工芸・デザイン分野における知識と技術の担い手となる意欲と資質を備え、積極的に勉学に取り組む主体性のある人を金沢美術工芸大学は求めています。

入学を希望する諸君に金沢美術工芸大学が望むのは、デッサン等の実技能力を養っておくことに加え、高等学校までの各教科・科目をできる限りしっかりと習得しておくことです。広い視野と基礎的な学力があってはじめて、自らの問題意識を掘り下げて、より高度な制作・研究に進むことが可能になります。一般選抜試験では、すべての専攻が大学入学共通テストにおいて「国語」及び「外国語」を必須の試験科目として課しています。入学後の授業では、制作課題のプレゼンテーションやレポートなど、言語による表現が要求されます。また、筋道立てて読みとる読解力はあらゆる学問・情報に接近するために不可欠な基礎的能力だと考えます。

金沢美術工芸大学では、各専攻がその理念と教育方針に応じて、入学者選抜試験における教科・科目及び実技、小論文、面接等の要件を設定し、明確な目的意識をもった人の入学を求めて「求める学生像」を公表しています。また、美術科芸術学専攻、デザイン科インダストリアルデザイン専攻及び工芸科では学校推薦型選抜を実施しています。

学修に必要な技能と基礎的学力を備え、「芸術が社会に果たす役割を自ら探し行動する人材」を目指して勉学に励むことができる人を金沢美術工芸大学は広く受け入れます。

美　術　科

美術科では、高度で創造的な技術の修得とその応用をはかり、古典から現代までをつらぬく美術理論を学びます。各専攻はそれぞれの専門にふさわしい目標を定め、特色あるカリキュラムを編成しています。将来、作家や研究者をはじめ、これからの美術分野で活躍し、貢献する人材の育成を目指しています。

このことから、美術科では次のような人を求めます。

日本画専攻

・絵画に関する基礎的な描写・表現力や観察力並びに知識を有する人
・芸術について強い興味と意欲が有り、将来広く美術の応用面に携わる事を望む人
・将来、作家として広く国内外で活躍したいと希望する人

油画専攻

・絵を描く事が好きで、自己表現に向けて努力できる人
・基礎的技術を高め、知識を深めたい人
・国際的な美術の動きに興味を持っている人

彫刻専攻

・これからの彫刻に対して広く好奇心と探究心を持つ人
・表現活動の実現に向けて粘り強く取り組める人
・将来、芸術文化の世界で活躍する意志を持つ人

芸術学専攻

・美学・美術史・工芸論を中心とする視覚文化研究、領域横断的な制作・キュレーションの実践を伴う現代美術研究に取り組める人
・複雑多様な現代社会における芸術に対して高い関心と問題意識を持つ人
・世界への広い興味と好奇心を持ち、地域より成り立つ国際社会に貢献する意欲のある人

デザイン科

デザイン科は、専門分野における教育をより高度なものとした特色あるカリキュラムを編成しています。グローバル化や多様化の進む現代の社会において、デザインの世界を広く捉え、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指しています。

このことから、デザイン科では次のような人を求めます。

ホリスティックデザイン専攻

・あらゆる事や物に好奇心を持ち、思考を止めず、手を動かし続けることができる人
・人と関わることが好きで、多様な意見を柔軟に取り入れ、自分の答えを見出す人
・金沢のまちを学びの場として、デザインの力で世界をよりよくしたいと願う人

インダストリアルデザイン専攻

・自らの手で、ものづくりをすることが好きで基礎的な表現力を備えている人
・人や生活、プロダクトへの関心が高く、コミュニケーションに積極的な人
・デザイナーとしてグローバルに活躍することへの意欲を持っている人

工　芸　科

工芸科は、１年次で様々な素材に触れる体験から基礎的な造形力を養います。１年次の最終課題以降は陶磁、漆・木工、金工、染織のいずれかのコースを選択し、各々の素材に関する多様な技術の修得、現代の社会的ニーズに適応した高度なものづくりや造形表現に取り組みます。４年間を通して世界に発信する工芸作家、研究者、デザイナーの養成を目指しています。

このことから、工芸科では次のような人を求めます。

・基礎的な表現力を有し、工芸に対し幅広く関心を持つ人
・素材、技法、表現に対して、柔軟な対応力を有する人
・将来、工芸を通して広く国内外で活躍したいと希望する人

３．卒業後の資格

(1) 本学を卒業する者には、学士（芸術）の学位が授与されます。
(2) 教職に関する専門教育科目を履修し、美術科またはデザイン科を卒業した者には、中学校教諭１種免許状（美術）、高等学校教諭１種免許状（美術）が与えられます。また、教職に関する専門教育科目を履修し、工芸科を卒業した者には、中学校教諭１種免許状（美術）、高等学校教諭１種免許状（美術）、高等学校教諭１種免許状（工芸）が与えられます。
(3) 博物館に関する専門教育科目を履修し、本学を卒業した者には、学芸員となる資格が与えられます。

令 和 9 年 度 学 生 募 集 要 項
一 般 選 抜

1．募 集 人 員

学部・学科		専攻	一般選抜 募集人員	入学定員 （学校推薦型選抜含む。）
美術工芸学部	美術科	日本画専攻	15 人	15 人
		油画専攻	25 人	25 人
		彫刻専攻	15 人	15 人
		芸術学専攻	7 人	10 人
	デザイン科	ホリスティックデザイン専攻	40 人	40 人
		インダストリアルデザイン専攻	18 人	20 人
	工芸科		24 人	30 人
計			144 人	155 人

2．出 願 資 格

本学に出願できる者は、次のいずれかに該当し、かつ、令和９年度大学入学共通テストを受験した者とします。受験を要する教科・科目は、「11. 大学入学共通テストの受験を要する教科、配点等」を参照してください。

なお、本学では過年度の成績は利用しないので、令和９年度大学入学共通テストを必ず受験してください。

(1)　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

(2)　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

(3)　学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

①　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和９年３月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和９年３月 31 日までに修了見込みの者

③　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

④　文部科学大臣の指定した者

⑤　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）及び令和９年３月 31 日までに合格見込みの者で、令和９年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

⑥　学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 90 条第２項の規定により大学に入学した者であって、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

⑦　本学において、個人の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

３．出願期間・出願方法等

出願方法は「Web 出願」のみとなります。詳細は「Web 出願の流れ」を参照してください。

(1)　事前準備

パソコン等の利用環境	PCでのインターネット出願では次のWebブラウザを使用してください。 ・Microsoft Edge 最新版　・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版　・Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がありますので、複数タブでの同時申込操作は控えてください。 スマートフォン、タブレットでのインターネット出願では各OSの標準ブラウザを使用してください。 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。
ＰＤＦ表示・印刷ソフトウェア	志願票・受験票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が提供しているAdobe Acrobat Reader DC（無償）が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 **@e-apply.jp**
顔写真データ	出願前３ヶ月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、カラーの顔写真データを用意してください。不鮮明、背景が暗い、無背景でない、加工を施している、本人確認が困難等の写真は使用できません。 写真は入学後の学生証にも使用するため、**学校の制服姿は非推奨。**
大学入学共通テスト成績請求チケット	共通テスト出願サイトのマイページ上から取得し、印刷してください。
封　筒	必要書類を郵送するため、市販の角形２号封筒（240mm×332mm）を用意してください。
用　紙	志願票や受験票を印刷するため、Ａ４サイズ白色の用紙を用意してください。

(2)　出願方法

志願者は、出願期間内に本学ホームページ等から「金沢美術工芸大学インターネット出願サイト」にアクセスし、**必要事項を登録後、「(5) 必要書類」を一般書留速達郵便により郵送**してください。

金沢美術工芸大学インターネット出願サイト *https://e-apply.jp/ds/kanazawa-bidai/*

※直接持参不可、出願締切日消印有効

※送付された出願資料について、本学への到着（配達）有無確認の問い合わせには応じません。
日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

※出願サイトへの登録のみでは出願は完了していません。注意してください。

(3)　出願期間

令和９年１月 25 日（月）～２月３日（水）

インターネット出願登録期間	令和９年１月25日(月)　９:00　～　２月３日(水)　17:00
入学考査料支払期間	令和９年１月25日(月)　９:00　～　２月３日(水)　23:00
必要書類提出期限	令和９年２月３日(水)（消印有効）

(4)　必要書類送付先

〒920-8656　金沢市小立野２丁目 40 番１号　金沢美術工芸大学事務局

※出願登録完了後に Web 出願サイトから宛名シートをダウンロードできます。

(5)　必要書類

Ⅰ　Web 出願サイトからダウンロードして大学に提出するもの

書　類		作　成　方　法
①	志願票	出願登録完了後に印刷（Ａ４判、カラー）してください。 ※印刷後、登録内容に誤りがあった場合は大学事務局まで連絡してください。 入学考査料の支払完了後、登録内容の修正はできません。
②	宛名シート	出願登録完了後に印刷（Ａ４判、カラー）してください。 印刷後、各自が準備する角形２号封筒（240mm×332mm）に貼付してください。

Ⅱ　上記Ⅰに加え、各自が準備して大学に提出するもの

書　類		作　成　方　法
③	大学入学共通テスト成績請求チケット	大学入学共通テスト出願サイトのマイページから「令和９年度大学入学共通テスト成績請求チケット（公立大学中期日程用）」をダウンロードし、Ａ４判で印刷してください。
④	調査書等	出身学校長が作成厳封したものを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧検定合格者を含む。）は、当該試験の「合格成績証明書」を提出してください（合格証明書は不要）。 廃校・被災等やむを得ない事情で調査書の取得ができない場合、調査書の代わりとして「卒業証明書」及び「成績証明書等」を提出してください。
⑤	志望動機書 **彫刻専攻** **デザイン科** **工芸科**	美術科彫刻専攻、デザイン科及び工芸科志願者は本学ホームページから「志望動機書」をダウンロードのうえ、Ａ４判で印刷し、記入してください。 なお、志願者の自筆で記入してください。 ※以下からダウンロード可能です。 ※専攻により様式が異なるため注意してください。 https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission-info/general/
⑥	自己作品証明書 **油画専攻**	美術科油画専攻志願者は本学ホームページから「自己作品証明書」をダウンロードのうえ印刷（Ａ４判、白黒）してください。印刷後、日付・氏名・住所を記入してください。 ※上記項目（⑤志望動機書）に記載のあるアドレスおよび二次元バーコードからダウンロードが可能です。
⑦	角形２号封筒	市販の角形２号封筒（240mm×332mm）に、②で印刷した宛名シートを貼付し、出願期間内に必要書類（①、③、④、⑤、⑥）を「一般書留速達郵便」で郵送してください。 ※出願締切日消印有効

Ⅲ　大学側からのメール受信後にWeb出願サイトからダウンロードして試験当日持参するもの

書　類		作　成　方　法
⑧	受験票	大学が出願を確認後、２月28日までに一斉に受験票を配信します。Web出願サイトから受験票のダウンロードが可能となりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。必ず各自が印刷（Ａ４判、カラー）し、試験当日に持参してください。 ※大学から郵送はいたしません。 ※２月 28 日までに受験票のダウンロードに関するメールが届かない場合は、本学事務局までお問い合わせください。 ※受験票は、入学手続のときに必要となるので、受験後も大切に保管してください。

(6)　入学考査料（受験料）17,000円

入学考査料の支払いは、インターネット出願登録完了後に行います。出願登録完了後、「Web出願の流れ」に記載するいずれかの手順で支払手続に進んでください。

支払期限は、出願登録日を含め４日間です（出願締切日までの期間が４日より短い場合は、出願締切日が優先されます。）。支払期限内に入金がない場合、出願登録は自動的にキャンセルとなるため、注意してください。

※入学考査料の他に、支払手数料等が発生します。

※<u>入学考査料の払い戻しはいたしません。出願資格の有無等を十分にご確認ください。</u>

(7)　出願に当たっての注意事項

①　本学の試験日程は、「公立大学中期日程」で実施します。

②　本学と同一日程に属する他大学・学部への出願（いわゆる重願）はできません。

③　本学では、学科及び専攻間の併願はできません。

④　本学の指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、本学の個別学力検査等を受験する資格のない者として取り扱いますので、十分確認したうえで出願してください。

⑤　他の国公立大学（分離分割方式を採用していない公立大学を除く。公立大学協会ホームページ参照）の学校推薦型選抜・総合型選抜合格者は、当該大学の定める入学辞退手続により辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者となりません。

⑥　他の国公立大学の前期日程試験に合格し、入学手続を行った者は、本学を受験しても合格者となりません。

⑦　本学の美術科芸術学専攻、デザイン科インダストリアルデザイン専攻又は工芸科の学校推薦型選抜で不合格となった者も、本学の一般選抜を受験できます。

⑧　出願受付後は、いかなる理由があっても書類の返却及び記載事項の変更はできません。

(8)　身体に障がいのある入学志願者との事前相談

身体に障がい（学校教育法施行令第22条の３に定める程度）がある本学入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前に事務局に相談し、出願前に事前相談申請書等を提出してください。なお、事前相談は、次のとおりとします。

①　相談の時期

学生募集要項発表後から令和８年12月18日（金）まで

９時から16時まで（土・日曜、祝日を除く。）

②　相談の方法

事前相談申請書（本学所定の様式に健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接等を本学において行います。

③　相談先

金沢美術工芸大学　事務局　電話　076-262-3531

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6		STEP 7
事前準備	出願サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学考査料の支払い	必要書類の郵送	出願完了	受験票の印刷

※大学からのメール受信後

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、大学入学共通テスト成績請求チケット

STEP 2 Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト▶ **https://e-apply.jp/ds/kanazawa-bidai/**

または、

大学ホームページ▶ **https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/**

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は マイページ登録 から ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って 仮登録メールを送信 を クリックしてください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ を クリックしてください。

④登録したメールアドレスに 初期パスワードと 本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から 登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン を クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を 行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ を クリックしてください。

⑧個人情報を確認して この内容で登録する を クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①入学試験の種類等を選択

②写真画像データのアップロード

③個人情報(氏名・住所等)入力

④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。

⑤入学考査料の支払い方法
- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング
- クレジットカード

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ(13桁)	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ(11桁)	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ(11桁)	
確認番号メモ(6桁)	
収納機関番号(5桁)	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学考査料の支払い

＊考査料のお支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー
Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi　LAWSON　MINISTOP
マルチコピー機　FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払いPayment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」入力	「お客様番号(11桁)」入力	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	「確認番号(6桁)」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで考査料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、考査料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで考査料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		払込受領証または受領書(レシート形式)を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

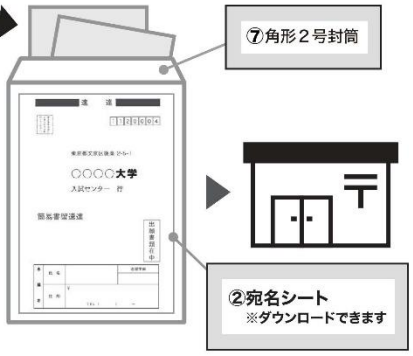
STEP 6 必要書類の印刷と郵送

＊登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学考査料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に郵便局窓口から**「一般書留速達郵便」**で郵送してください。※出願締切日消印有効。

必要書類

- **①志願票**
- **③大学入学共通テスト成績請求チケット**（※公立大学中期日程用）
- **④調査書等**（※開封無効）
- **⑤志望動機書**（※⑤は彫刻専攻、デザイン科、工芸科のみ提出）
- **⑥自己作品証明書**（※⑥は油画専攻のみ提出）



送付先　〒920-8656　石川県金沢市小立野2-40-1
金沢美術工芸大学　事務局　行

※出願受理した入学考査料・必要書類は一切返却しません。

志願票等の印刷方法

(1) マイページに表示された 志願票(印刷) のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 志願票(印刷) のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学考査料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
登録のみでは出願は完了していませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日17時まで、入学考査料の支払いは出願締切日23時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7 受験票の印刷

大学で出願を確認後、2月28日までに 一斉に受験票を配信します。
Web出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（**※郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**してください。

＜入力及び操作に関するお問い合せ先＞

「学び・教育」出願・申込サービス　サポートセンター（運用会社：株式会社キャリタス）
TEL：0120-202079　E-Mail：cvs-web@career-tasu.co.jp
※入試・大学についてのお問合せにはお応えできません。まずは、出願サイトの『よくある質問』にてご確認ください。

４．試験科目及び試験日程　**※学科、専攻により集合時間が異なるので、注意してください。**

学科・専攻		３月６日(土)	３月７日(日)	３月８日（月）	３月９日(火)
美術科	日本画専攻				**実技試験Ⅰ** (集合 8:30) 着彩描写 9:00 ～ 15:45 (休憩時間 12:00～12:45)
	油画専攻				
	彫刻専攻				
	芸術学専攻				**構想型デッサン** (集合 8:30) 9:00 ～ 15:00 (休憩時間 12:00～13:00)
デザイン科	ホリスティックデザイン専攻	**実技試験** (集合 8:00) デッサン 8:30 ～ 12:30 (休憩時間 12:30～13:30) 色彩構成 13:30 ～ 17:00	**実技試験** (集合 8:30) 立体構成 9:00 ～ 12:30		
	インダストリアルデザイン専攻				
工芸科					

４．試験科目及び試験日程（前ページの続き）

	3 月 10 日(水)	3 月 11 日(木)	3 月 12 日(金)	3 月 13 日(土)	3 月 20 日(土)
日本画専攻	*実技試験Ⅰ合格者発表* *8:00* **実技試験Ⅱ** (集合 12:00) 着彩写生 12:30 ～ 18:30	**実技試験Ⅱ** 面接 (集合 9:30) 10:00 ～ 12:30 (集合 12:30) 13:00 ～ 16:30 ※午前・午後のグループに分け、受験番号順に実施する。グループは面接試験前日、出願時に登録したメールアドレスに通知する。			**合格発表** **10：00**
油画専攻	**作品提出** 油彩又はアクリル **実技試験** 木炭デッサン又は 鉛筆デッサン(選択) (集合 8:00) 8:30 ～ 16:15 (休憩時間 12:00～12:45)	**面接** (集合 8:30) 8:45 ～ 10:45 (集合 11:00) 11:15 ～ 13:15 (集合 13:45) 14:00 ～ 16:00 ※グループを３つに分け受験番号順に実施する。グループは出願時に登録したメールアドレスに通知する。			
彫刻専攻		**実技試験Ⅰ** 木炭デッサン又は 鉛筆デッサン(選択) (集合 8:00) 8:30 ～ 15:15 (休憩時間 12:00～12:45) *実技試験Ⅰ合格者発表* *20:00*	**実技試験Ⅱ** 塑造及びスケッチ (集合 8:00) 8:30 ～ 16:45 (休憩時間 12:00～12:45)		
芸術学専攻					
ホリスティックデザイン専攻					
インダストリアルデザイン専攻			**実技試験** (集合 8:00) 鉛筆デッサン 8:30～14:30 (休憩時間 12:00～13:00)	**実技試験** (集合 8:00) 色彩表現 8:30 ～ 12:00 (休憩時間 12:00～13:30) 立体表現 13:30 ～ 17:00	
工芸科		**実技試験** (集合 8:30) 鉛筆デッサン 9:00 ～ 14:00 (休憩時間 11:30～12:30) ※休憩時間を制作に充てることが可能です。	**実技試験** (集合 8:30) 立体表現 9:00 ～ 14:00 (休憩時間 11:30～12:30) ※休憩時間を制作に充てることが可能です。	**実技試験** (集合 8:30) 色彩表現 9:00 ～ 14:00 (休憩時間 11:30～12:30) ※休憩時間を制作に充てることが可能です。	

５．試験実施場所

石川県金沢市小立野２丁目 40 番１号
金沢美術工芸大学（交通アクセスについては裏表紙の内側を参照）

６．選抜方法

(1) 日本画専攻及び彫刻専攻では、二段階の選抜を行い、実技試験Ⅰに合格した者のみ実技試験Ⅱを受験することができます。

実技試験Ⅰの合格者は、本学ホームページに掲載します。学内掲示及び本人通知は行いません。

(2) 油画専攻、芸術学専攻、ホリスティックデザイン専攻、インダストリアルデザイン専攻及び工芸科では、二段階の選抜を行いません。受験者は課される全ての試験を受験してください。

試験を１つでも欠席した場合、合格者となりません。

試験を欠席した場合、それ以降の実技試験を受験することができません。

(3) 入学者の選抜は、本学が課す実技試験等の得点と、大学入学共通テストの得点を合計して総合得点とし、総合得点の上位から順に合格者とします。

(4) 日本画専攻及び油画専攻は、調査書を面接時の参考資料として活用します。

芸術学専攻は調査書を合否判定の際に参考資料として活用します。

彫刻専攻、ホリスティックデザイン専攻、インダストリアルデザイン専攻及び工芸科は、調査書及び志望動機書を合否判定の際に参考資料として活用します。

(5) 油画専攻及び彫刻専攻の志願者は、木炭紙又は画用紙を出願時に選択します。

(6) **工芸科の試験のみ休憩時間を制作に充てることが可能です。**

７．注意事項

(1)　受験者は、指定した集合時刻までに、指定場所に集合してください。
やむを得ない理由で遅刻した者は、係員に申し出て、その指示に従ってください。
（注）① 遅刻した者に対して、試験時間の延長は認めません。
② 試験開始後 30 分を超えて遅刻した者は、受験することができません。

(2)　本学の受験票、大学入学共通テストの受験票を持参しない者は試験場に入場することができません。紛失又は忘れた者は、その旨を係員に申し出て指示を受けてください。

(3)　本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、必ず携帯してください。

(4)　試験中は、本学受験票を指示された場所に提示し、すべて監督者の指示に従ってください。

(5)　携帯電話・スマートフォン及び撮影・通信機能を備えた電子機器類は、休憩時間を含め試験場での使用を禁止します。時計としての使用もできません。電源を切り、鞄に収納してください。

(6)　試験中に用具の貸借はできません。

(7)　大学から配付した用紙等は、監督者からの指示がない限り一切持ち帰らないでください。

(8)　以下の行為は不正行為とします。不正行為があった時は、その場で受験を中止させ、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。また、入学後においても入試結果を無効とすることがあります。
① 「解答はじめ」の指示の前に解答を始めること。「解答やめ」の指示に従わず解答を続けること。
② 試験時間及び休憩時間に、携帯電話・スマートフォン及び撮影・通信機能を備えた電子機器類を使用すること。
③ 試験時間中に、指定した持参用具以外を使用すること。
④ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。監督者等の指示に従わないこと。
⑤ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(9)　入学試験作品についての所有権は本学に帰属し、作品の返却はいたしません（美術科油画専攻の作品提出を除く）。

(10) 合格者の作品をホームページへの掲載やオープンキャンパス等での展示に使用することがあります。

(11) 休憩時間には校舎外に出ることができませんので、あらかじめ昼食を持参してください。

(12) 敷地内は、休憩時間も含め全面禁煙です。

(13) 試験場（校舎内）の下見は、認めません。

(14) 駐車場の利用はできません。

(15) 同伴者の入場及び忘れ物の受渡しは認めません（障害のある受験者で、本学が認めた場合を除く）。

(16) 指定された場所以外の建物や教室等には一切立ち入らないでください。

(17) 入学試験当日に受験できなかった場合、追試験等の特別措置及び入学考査料の返還は行いません。

(18) 出願時の情報に変更が生じた場合は、ただちに大学事務局へ連絡してください。ただし、志望学科及び専攻の変更はできません。

(19) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患している者は受験できません。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

(20) 本要項に記載している内容を変更する場合があります。変更点については、本学ホームページで公表します。

～日本画専攻、油画専攻、芸術学専攻を志願する受験者は下記についても確認してください。～

(21) 日本画専攻の面接において、面接終了５～20分後に、案内に従って校舎外へ退出してください。

(22) 油画専攻では、実技試験開始前までに所定の場所に作品提出を行わない場合、実技試験を受験することができません。(p.20　９．美術科油画専攻「作品提出」について 参照)

(23) 油画専攻の面接において、面接控室での書籍の持ち込みを認めます（デジタルデバイス不可）。

(24) 芸術学専攻では、指定する期間内にポートフォリオを未提出の場合、構想型デッサンを受験することができません。(p.21　１０．美術科芸術学専攻「ポートフォリオ」について 参照)

８．試験当日持参する用具等

【美術科日本画専攻】

<table>
<tr><th>試験日</th><th>3 月 9 日（火）</th><th>3 月 10 日（水）</th><th>3 月 11 日（木）</th></tr>
<tr><td>試験科目
試験時間</td><td>実技試験Ⅰ　着彩描写
9:00～15:45
（休憩時間 12:00～12:45）</td><td>実技試験Ⅱ　着彩写生
12:30～18:30</td><td>実技試験Ⅱ　面接
（午前の部）10:00～12:30
（午後の部）13:00～16:30</td></tr>
<tr><td rowspan="2">持参用具等</td><td colspan="3">・本学の受験票
・大学入学共通テストの受験票</td></tr>
<tr><td>・着彩用具一式
・内履き用スリッパ</td><td>・着彩用具一式
・内履き用スリッパ</td><td>・内履き用スリッパ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">注意事項</td><td colspan="3">・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。
・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。
※上記内容に違反した場合、失格となります。
・実技試験で使用するカルトンは大学で用意します。
・本学の試験では絵具を配布しません。各自で用意してください。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>・午前・午後のグループに分け、受験番号順に実施します。
・グループは面接試験前日、出願時に登録したメールアドレスに通知します。</td></tr>
<tr><td>備考</td><td>・実技試験Ⅰ合格者発表
3 月 10 日（水）8:00</td><td></td><td>・面接終了 5～20 分後に、案内に従って校舎外へ退出してください。</td></tr>
</table>

【美術科油画専攻】

<table>
<tr><th>試験日</th><th>3 月 10 日（水）</th><th>3 月 11 日（木）</th></tr>
<tr><td>試験科目
試験時間</td><td>作品提出
実技試験　木炭デッサン又は鉛筆デッサン(選択)
8:30 ～ 16:15
(休憩時間 12:00～12:45)</td><td>面接
（グループ 1）8:45 ～ 10:45
（グループ 2）11:15 ～ 13:15
（グループ 3）14:00 ～ 16:00</td></tr>
<tr><td rowspan="2">持参用具等</td><td colspan="2">・本学の受験票
・大学入学共通テストの受験票</td></tr>
<tr><td>・提出する作品
・木炭又は鉛筆デッサン用具一式
・カルトン用クリップ
・下敷用紙は白紙のもののみ使用可</td><td>特になし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">注意事項</td><td colspan="2">・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。
・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。
※上記内容に違反した場合、失格となります。
・実技試験で使用するカルトンは大学で用意します。</td></tr>
<tr><td>・実技試験開始前までに所定の場所に作品提出を行わない場合、実技試験の受験不可。</td><td>・グループを 3 つに分け、受験番号順に実施します。
・グループは面接試験前日、出願時に登録したメールアドレスに通知します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">備考</td><td colspan="2">・作品提出について、詳細は「９．美術科油画専攻「作品提出」について」を確認してください。</td></tr>
<tr><td>・出願時に木炭紙又は画用紙を選択してください。
・木炭及び鉛筆の併用が可能です。</td><td>・面接控室での書籍の持ち込みを認めます（デジタルデバイス不可）。</td></tr>
</table>

【美術科彫刻専攻】

<table>
<tr><th>試験日</th><th>3 月 11 日（木）</th><th>3 月 12 日（金）</th></tr>
<tr><td>試験科目
試験時間</td><td>実技試験Ⅰ　木炭デッサン又は鉛筆デッサン(選択)
8:30 ～ 15:15
(休憩時間 12:00～12:45)</td><td>実技試験Ⅱ　塑造及びスケッチ
8:30 ～ 16:45
(休憩時間 12:00～12:45)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">持参用具等</td><td colspan="2">・本学の受験票
・大学入学共通テストの受験票</td></tr>
<tr><td>・木炭又は鉛筆デッサン用具一式
・カルトン用クリップ
・下敷用紙は白紙のもののみ使用可</td><td>・塑造ベラ
・鉛筆デッサン用具一式</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td colspan="2">・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。
・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。
※上記内容に違反した場合、失格となります。</td></tr>
<tr><td>備考</td><td>・出願時に木炭紙又は画用紙を選択してください。
・木炭及び鉛筆の併用が可能です。
・実技試験Ⅰ合格者発表　3 月 11 日（木）20:00</td><td></td></tr>
</table>

【美術科芸術学専攻】

試験日	3月9日（火）
試験科目 試験時間	構想型デッサン 9:00 ～ 15:00 （休憩時間 12:00～13:00）
持参用具等	・本学の受験票 ・大学入学共通テストの受験票
	・鉛筆デッサン用具一式
注意事項	・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。 ・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。 ※上記内容に違反した場合、失格となります。 ・指定する期間内にポートフォリオを未提出の場合、構想型デッサンの受験不可。
備考	・ポートフォリオについて、詳細は「10．美術科芸術学専攻「ポートフォリオ」について」を確認してください。

【デザイン科ホリスティックデザイン専攻】

試験日	3月6日（土）		3月7日（日）
試験科目 試験時間	デッサン 8:30 ～ 12:30 （休憩時間 12:30～13:30）	色彩構成 13:30 ～ 17:00	立体構成 9:00 ～ 12:30
持参用具等	・本学の受験票 ・大学入学共通テストの受験票		
	・鉛筆デッサン用具一式 ・カルトン用クリップ	・色彩構成に必要な用具一式 ・筆記用具一式	・立体構成に必要な用具一式 （粘土用具は不要） ・筆記用具一式
注意事項	・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。 ・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。 ※上記内容に違反した場合、失格となります。 ・実技試験で使用するカルトンは大学で用意します。 ・本学の試験では絵具を配布しません。各自で用意してください。		
備考	・「用具一式」とは、各試験で使用するために必要な用具全般を指します。 種類の指定はなく、受験者が必要と判断するものを持参してください。		

【デザイン科インダストリアルデザイン専攻】

試験日	3 月 12 日（金）	3 月 13 日（土）	
試験科目 試験時間	鉛筆デッサン 8:30～14:30 （休憩時間 12:00～13:00）	色彩表現 8:30 ～ 12:00 （休憩時間 12:00～13:30）	立体表現 13:30 ～ 17:00
持参用具等	・本学の受験票 ・大学入学共通テストの受験票		
	・鉛筆デッサン用具一式 （定規の使用は不可） ・カルトン用クリップ	・着彩用具一式(水性絵具に限る) ・筆記用具一式 ・直定規 ・三角定規 ・分度器 ・コンパス	・筆記用具一式 ・カッターナイフ ・はさみ ・直定規 ・三角定規 ・分度器 ・コンパス ・手拭き用タオル
注意事項	・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。 ・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。 ※上記内容に違反した場合、失格となります。 ・実技試験で使用するカルトンは大学で用意します。 ・本学の試験では絵具を配布しません。各自で用意してください。		
備考			

【 工 芸 科 】

試験日	3 月 11 日（木）	3 月 12 日（金）	3 月 13 日（土）
試験科目 試験時間	鉛筆デッサン 9:00～14:00 （休憩時間 11:30～12:30）	立体表現 9:00～14:00 （休憩時間 11:30～12:30）	色彩表現 9:00～14:00 （休憩時間 11:30～12:30）
持参用具等	・本学の受験票 ・大学入学共通テストの受験票		
	・鉛筆デッサン用具一式 ・カルトン用クリップ	・筆記用具一式 ・金属製 30 ㎝定規 ・三角定規	・着彩用具一式(水性絵具に限る) ・筆記用具一式 ・直定規 ・三角定規 ・コンパス
注意事項	・指定された持参用具以外のものの持ち込み・使用を禁止します。 ・他の受験者に迷惑になる用具（音の出るもの、飛散するもの等）の使用を禁止します。 ※上記内容に違反した場合、失格となります。 ・実技試験で使用するカルトンは大学で用意します。 ・本学の試験では絵具を配布しません。各自で用意してください。		
備考			

９．美術科油画専攻「作品提出」について

油画専攻の志願者は、以下の条件に従って作品を制作し、実技試験当日に持参してください。

(1)　課題

「水をイメージしたモチーフを組み合わせた自画像を描きなさい。」

(2)　条件等

作品１点を提出すること。提出する作品は以下の条件を満たしていること。

① F15 号キャンバス（日本サイズ、65.2cm×53.0cm）を使用し、画面の向きは**縦位置**とする。

② 油彩又はアクリルを使用する。併用可。

③ 自画像は、着衣で座りポーズとする。

④ **自画像は鏡に映し、観察した描写**とする。

⑤ 提出する作品は本要項の発表後から任意の期間で制作されたものとする。

⑥ 作品は（作品写真も含め）未公開・未発表のものに限る。

⑦ 作品の裏に、作品の天地（上下）、及び**本学受験番号を明記**する。

⑧ 作品は**十分に乾燥した状態**で提出すること。額装は不可。

⑨ 作品は**実技試験当日に試験場の所定の場所に提出**する。郵送等は不可。

(3)　提出日

令和９年３月１０日（水）

(4)　その他

自己作品証明書は、本学ホームページからダウンロードのうえ、印刷（Ａ４判、白黒）してください。印刷後、日付・氏名・住所を記入し、その他必要書類とあわせて出願期間内に郵送してください。

10. 美術科芸術学専攻「ポートフォリオ」について

美術科芸術学専攻の志願者は、下記の条件に従ってポートフォリオを１冊作成し、期限までに郵送してください。

(1) 課題

「自分自身の活動」

(2) 条件等

これまでの自身の活動内容をまとめたオリジナルのポートフォリオを作成すること。

作成するポートフォリオは以下の条件を満たしていること。

① Ａ４サイズのファイルおよび用紙を使用し、表紙と「ポートフォリオの内容の要約（200字程度）、入学後に取り組みたいこと（600字程度）」を除き、10ページ以内にまとめること。なお、ファイルの素材は問わない。

② 表紙および１ページ目は本学ホームページから「芸術学専攻ポートフォリオ様式」をダウンロードのうえ、Ａ４判で印刷し、志願者の自筆で記入すること。

https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission-info/general/

③ 「自分自身の活動」とは、自身で実際に制作した美術作品の画像写真記録、実際の（或いは仮想の）展示の企画・キュレーション構想、または美術館・博物館・史跡などの文化施設の訪問時の作品鑑賞、視覚文化に関する調査などを含む広く芸術に関する創造活動一般を意味する。

④ 制作した美術作品、展示企画・キュレーション構想などでは、例えば、着想・発展・完成など、それぞれの一連のプロセスが分かるようにポートフォリオを構成すること。

調査・研究では、調査の動機、調査方法、明らかになった結果など、分かりやすいように構成すること。

⑤ アイデアスケッチ、デッサン（着彩を含む）、紙媒体のコラージュ、完成した自身の作品の写真、展示の写真、調査・研究の写真などを用いて活動の成果が分かるようにすること。

⑥ 活動記録写真などは現像した写真の貼付でもかまわない。

⑦ 活動記録写真などに添える説明文（文章）は自筆による記入でもかまわない。

⑧ ＣＤ、ＤＶＤなどの媒体による提出は認めない。

⑨ 提出されたポートフォリオは返却しない。

(3) 提出先

〒920-8656　金沢市小立野２丁目40番１号

金沢美術工芸大学　事務局　電話 076-262-3531

(4) 提出期間

令和９年２月28日（日）～ 令和９年３月６日（土）

※期間内必着とする。期間内に未提出の場合、構想型デッサンを受験することができません。

(5) 提出方法

レターパックプラスまたはレターパックライトを使用すること。それ以外は認めない。

品名には「一般選抜　芸術学専攻　ポートフォリオ」と記入すること。

11. 大学入学共通テストの受験を要する教科、配点等

大学入学共通テストの成績は、令和９年度の成績を利用します。

本学では、３教科３科目の受験が必要であり、詳細については以下のとおりです。

<table>
<tr><th>学科</th><th>専攻</th><th>区分</th><th colspan="2">教科</th><th>科目</th></tr>
<tr><td rowspan="9">美術科
デザイン科
工芸科</td><td rowspan="9">日本画
油画
彫刻
芸術学
ホリスティックデザイン
インダストリアルデザイン</td><td rowspan="2">必修
２教科</td><td colspan="2">国語</td><td>「国語」</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語</td><td>「英語(リスニングを含む。)」「ドイツ語」
「フランス語」「中国語」「韓国語」　から１科目選択</td></tr>
<tr><td rowspan="7">選択
１教科</td><td colspan="2">地理歴史</td><td rowspan="2">「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」
「歴史総合，世界史探究」「地理総合，歴史総合，公共」
「公共，倫理」「公共，政治・経済」　から１科目選択</td></tr>
<tr><td colspan="2">公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td>①</td><td>「数学Ⅰ，数学Ａ」「数学Ⅰ」　から１科目選択</td></tr>
<tr><td>②</td><td>「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」</td></tr>
<tr><td colspan="2">理科</td><td>「物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎」
「物理」「化学」「生物」「地学」　から１科目選択</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報</td><td>「情報Ⅰ」</td></tr>
</table>

※外国語で英語を選択した者は必ずリスニングを受験してください。

リスニングを受験しなかった場合は失格とします（ただしリスニング免除者を除く。）。

※２科目受験をする場合、第１解答科目の成績を採用します。

12. 配点

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">学科・専攻</th><th rowspan="2">実技検査等</th><th colspan="8">大学入学共通テスト</th><th rowspan="2">合計</th></tr>
<tr><th>国語</th><th>外国語</th><th>地理歴史</th><th>公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>情報</th><th>計</th></tr>
<tr><td rowspan="4">美術科</td><td>日本画</td><td>実技試験Ⅰ　700 点
実技試験Ⅱ　700 点</td><td rowspan="3">200 点</td><td rowspan="3">200 点</td><td rowspan="3">200 点 ※</td><td rowspan="3">200 点 ※</td><td rowspan="3">200 点 ※</td><td rowspan="3">200 点 ※</td><td rowspan="3">200 点 ※</td><td rowspan="3">600 点</td><td rowspan="3">2000 点</td></tr>
<tr><td>油画</td><td>実技試験　700 点
作品提出・面接　700 点</td></tr>
<tr><td>彫刻</td><td>実技試験Ⅰ　700 点
実技試験Ⅱ　700 点
（塑造 500 点 スケッチ 200 点）</td></tr>
<tr><td>芸術学</td><td>構想型デッサン　600 点
ポートフォリオ　500 点</td><td>300 点</td><td>300 点</td><td>300 点 ※</td><td>300 点 ※</td><td>300 点 ※</td><td>300 点 ※</td><td>300 点 ※</td><td>900 点</td><td>2000 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">デザイン科</td><td>ホリスティックデザイン</td><td>実技試験　1400 点
（デッサン　400 点）
（色彩構成　500 点）
（立体構成　500 点）</td><td rowspan="2">200 点</td><td rowspan="2">200 点</td><td rowspan="2">200 点 ※</td><td rowspan="2">200 点 ※</td><td rowspan="2">200 点 ※</td><td rowspan="2">200 点 ※</td><td rowspan="2">200 点 ※</td><td rowspan="2">600 点</td><td rowspan="2">2000 点</td></tr>
<tr><td>インダストリアルデザイン</td><td>実技試験　1400 点
（鉛筆ﾃﾞｯｻﾝ　600 点）
（色彩表現　400 点）
（立体表現　400 点）</td></tr>
<tr><td colspan="2">工芸科</td><td>実技試験　1400 点
（鉛筆ﾃﾞｯｻﾝ　600 点）
（立体表現　400 点）
（色彩表現　400 点）</td><td>200 点</td><td>200 点</td><td>200 点 ※</td><td>200 点 ※</td><td>200 点 ※</td><td>200 点 ※</td><td>200 点 ※</td><td>600 点</td><td>2000 点</td></tr>
</table>

注１　※は選択科目を示し、選択科目の中から最高得点を得た１科目の成績を採用します。
ただし、地理歴史、公民及び理科において２科目受験した場合は、第１解答科目の成績を採用し、判定の対象とします。（「地理総合，歴史総合，公共」、「物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎」は選択する２科目で１科目扱いとします。）

注２　選択科目は、成績 100 点満点を 200 点満点（芸術学専攻は 300 点満点）に換算します。

注３　美術科芸術学専攻は、国語及び外国語（英語を除く）の成績 200 点満点を 300 点満点に換算します。

注４　外国語において、英語を受験した場合は、リーディング 100 点満点を 160 点満点（芸術学専攻は 240 点満点）に換算し、リスニング 100 点満点を 40 点満点（芸術学専攻は 60 点満点）に換算します。
ただし、リスニング免除者はリーディング 100 点満点を 200 点満点（芸術学専攻は 300 点満点）に換算します。

13. 採点・評価基準

令和９年度一般選抜は以下の採点・評価基準に基づき行います。

学科・専攻		採点・評価基準	
美術科	日本画	実技試験Ⅰ	○提示されたモチーフと条件に基づいて、モチーフを的確に把握・認識し、構成・表現する基礎的描写力。
		実技試験Ⅱ	○提示されたモチーフに対する粘り強い観察力。本質を豊かに表現する力。それらを分かりやすく伝える力。
	油画	実技試験	○提示されたモチーフの観察に基づいて、形態・立体感を表現する力。
		作品提出	○提示された課題に基づいて、色彩・実在感を表現する力。
		面　　接	○提出する作品について分かりやすく伝える力。
	彫刻	実技試験Ⅰ	○提示されたモチーフを的確に把握し、デッサンで表現する力。
		実技試験Ⅱ	○提示されたテーマや条件に基づいて自由に構想し、スケッチと塑造で表現する力。
	芸術学	構想型デッサン	○提示されたモチーフをデッサンする基礎力。そのデッサンから多様な形式展開をする発想力。提示された課題をもとに、具現化できそうな作品案・展示案・プロジェクト案を構想し、まとめる思考力及び表現力。
		ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ	○作品制作・展示・調査研究における発想力、表現力及び展開力。それらをポートフォリオとして適切にまとめる編集力とその内容を伝える文章力。
デザイン科	ホリスティックデザイン	デッサン	○提示されたモチーフと条件に基づいて、造形要素（形、質感、立体感、構成力等）を表現する力。
		色彩構成	○提示されたテーマに対して理解し、独創的な発想をする力。構成力と色彩感覚を表現する力。
		立体構成	○提示された問題内容を読み解く力。独創的な発想をする力。考えを立体造形として表現する力。
	インダストリアルデザイン	鉛筆デッサン	○提示されたモチーフの形や大きさ、質感などを的確に表現する力。
		色彩表現	○提示された問題内容を理解し、構想を色彩により表現する力。
		立体表現	○提示された問題内容を理解し、考えを立体として表現する力。
工芸科		鉛筆デッサン	○提示された問題内容を、条件に従い形態・質感・空間に配慮し表現する力。
		立体表現	○提示された問題内容の理解力、構成力、発想力及び立体による表現力。
		色彩表現	○提示された問題内容の理解力、構成力、発想力及び色彩による表現力。

14. 合格者発表

合格者の発表は、令和９年３月 20 日（土）午前 10 時、本学ホームページおよび本学にて受験番号を掲示します。また、合格者には合格通知書及び入学手続に関する通知をレターパックプラスにて郵送します。

（注）電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

15. 追加合格

入学手続きの結果、欠員が生じた場合は、３月 28 日（日）から追加合格を実施することがありますので、３月 28 日（日）から３月 31 日（水）までの間は、連絡が取れるようにしておいてください。この場合、**本人あて直接電話連絡をしますので、確実に連絡が取れる携帯電話及び固定電話（保護者連絡先）の番号を出願時に登録してください。**

16. 入学手続

合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。詳細は合格通知書とともに郵送します。

(1) 入学手続期間

令和９年３月 27 日（土）12 時まで（必着厳守）

(2) 入学手続方法

本学事務局に必要書類を書留速達郵便で郵送してください。手続期間内必着とします。(直接持参不可)

(3) 必要書類

本学受験票、大学入学共通テスト受験票、国公立大学入学確認票、
入学金の振込証明書、入学手続申請書等

(4) 入学金及び授業料

①	入学金	金沢市内居住者	282,000 円（入学手続時に納入）
		上記以外の者	423,000 円（入学手続時に納入）
②	授業料	年間	535,800 円
		前期分（ 4 月～9 月）	267,900 円（ 4 月 30 日までに納入）
		後期分（10 月～3 月）	267,900 円（10 月 31 日までに納入）

※入学金・授業料等は改定される場合があります。
※在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。
※納入した入学金は返還しません。

(5) その他の経費

①	成美会費（後援会費）		60,000 円（入学手続後に納入）
②	学生自治会費		10,000 円（入学手続後に納入）
③	研修旅行費	美術科（日本画）	100,000 円（入学手続後に納入）
		美術科（油画専攻）	250,000 円（入学手続後に納入）
		美術科（彫刻専攻）	150,000 円（入学手続後に納入）
		美術科（芸術学専攻）	160,000 円（入学手続後に納入）
		デザイン科（インダストリアルデザイン専攻）	300,000 円（入学手続後に納入）
		工芸科	180,000 円（入学手続後に納入）

※余剰金が発生した場合は返金致します。
※油画専攻およびインダストリアルデザイン専攻では海外研修旅行を予定しています。
※デザイン科ホリスティックデザイン専攻は徴収しません。

④ その他、学外研修費、用具・材料費等の学修経費

(6) 留意事項

① 入学手続期間内（３月 27 日まで）に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

② 他の国公立大学・学部に入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学手続を行うことはできません。

③ 入学手続後の取消は認めません。

17. 入学試験情報の提供

(1) 公式 YouTube チャンネルでの入試情報公開

本学では公式 YouTube チャンネルにおいて、
令和９年度一般選抜に関する入試概要の説明、参考例題の公開、
合格参考作品の解説など様々な情報を公開しています。

https://www.youtube.com/playlist?list=PLR5vUXrrDsWI

(2) 令和９年度 一般選抜学生募集要項に関する Q&A について

下記期間において令和９年度一般選抜学生募集要項に関する質問を受け付けています。

■質問受付期間　：　令和８年 10 月９日（金）～　令和９年１月 31 日（日）
■質　問　方　法　：　本学ホームページのお問い合わせフォームより送信
※件名の冒頭に　“【一般選抜 Q&A】”と明記してください。
※質問の際には「募集要項のページ番号」や「対象となる専攻」等を
　明記してください。

https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/contact/

いただいた質問に対する回答は定期的に本学ホームページに掲載し、最終のとりまとめは２月中を目処に掲載する予定です。

https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission-info/general/

(3) 情報の提供

① 学科・専攻別の出願状況等
　令和９年１月 25 日からホームページで提供します。
② 志願者、受験者、入学者数等
　令和９年４月中旬にホームページで提供します。
③ 合格者の大学入学共通テスト点数情報
　令和９年４月中旬にホームページで提供します。
④ 入学試験問題
　令和９年４月中旬にホームページで提供します。

(4) 入学試験個人成績の開示

本学は受験者本人から照会があった場合のみ、令和９年度一般選抜の成績開示を行います。手続方法、手続期間及び開示内容は以下のとおりです。成績開示は６月下旬にレターパックで郵送します。

＜手続方法＞
希望者は、下記２点を大学事務局に追跡可能な方法（簡易書留、レターパック等）で郵送してください。
郵送する際には、封筒の表（レターパックの場合は「品名」欄）に「成績開示請求」と朱書してください。
①本学受験票　※原本
②返信用レターパック　※レターパックライトもしくはレターパックプラスを用意してください。
　※「お届け先」欄に受験者本人の郵便番号・住所（６月下旬に受け取れる住所）
　　・受験番号・氏名を明記してください。
　※「品名」欄に「成績開示表」と記入してください。

＜手続期間＞
令和９年５月１日から５月 31 日（受付期間内消印有効）

＜開示内容＞

学科・専攻		開　示　内　容
美術科	日本画	実技試験Ⅰの成績をＡＢＣＤＥの５段階ランクで開示し、 実技試験Ⅱの受験者のみ実技試験Ⅰ及びⅡの総合点を開示します。
	油　画	実技試験及び作品提出・面接の成績をそれぞれＡＢＣＤＥの５段階ランクで開示します。
	彫　刻	実技試験Ⅰの成績をＡＢＣＤＥの５段階ランクで開示し、 実技試験Ⅱの受験者のみ実技試験Ⅰ及びⅡの総合点を開示します。
	芸術学	構想型デッサン及びポートフォリオの総合点を開示します。
デザイン科	ホリスティック デザイン	３つの試験と総合点の成績をそれぞれＡＢＣＤＥの５段階ランクで 開示します。
	インダストリアル デザイン	３つの試験の成績をそれぞれＡＢＣＤＥの５段階ランクで開示し、 ３つの試験の総合点を開示します。
工　芸　科		３つの試験の成績をそれぞれＡＢＣＤＥの５段階ランクで開示し、 ３つの試験の総合点を開示します。

18. 個人情報の取扱い

個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号。以下「個人情報保護法」という。）に基づき、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報（住所・氏名・成績等）の利用については、次のとおりです。

(1)　利用目的について

①　合格者の入学手続に関わる業務

②　入学手続者の入学後の学籍管理等の修学に係わる業務及び健康診断等の保健管理に係わる業務

③　入学手続者の入学金及び授業料徴収等の納付金管理に係わる業務

④　１年次における入学金免除及び授業料免除並びに奨学生選考等修学支援に係わる業務

⑤　個人を特定できない形での統計処理業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究

(2)　第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、個人情報保護法第１８条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用し、又は第三者に提供することはありません。ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

①　上記(1)①～⑤の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者に委託する場合

②　国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合

③　本人の利益となる大学関係者に情報提供する場合

19. 受験生の宿泊

1．本学では、宿泊の斡旋をしておりません。

2．宿泊施設の紹介は、金沢市旅館ホテル協同組合で行っています。下記をご参照ください。

金沢市旅館ホテル協同組合からのご案内

①受験生向け宿泊施設一覧

金沢市旅館ホテル協同組合公式サイト『金沢おもてなしの宿』https://www.yadotime.jp より
トピックス「金沢美術工芸大学受験生の宿泊について」から受験生向け宿泊プランのある
旅館・ホテルをご覧いただけます。
宿泊のご予約は各旅館・ホテルへ直接お申し込みください。
なお、この宿泊プランの旅館ホテルに限りお電話にて「金沢美大受験」とお申し出頂ければ、
入学試験期間中に予定を変更して予約を解約する場合のキャンセル料をいただきません。

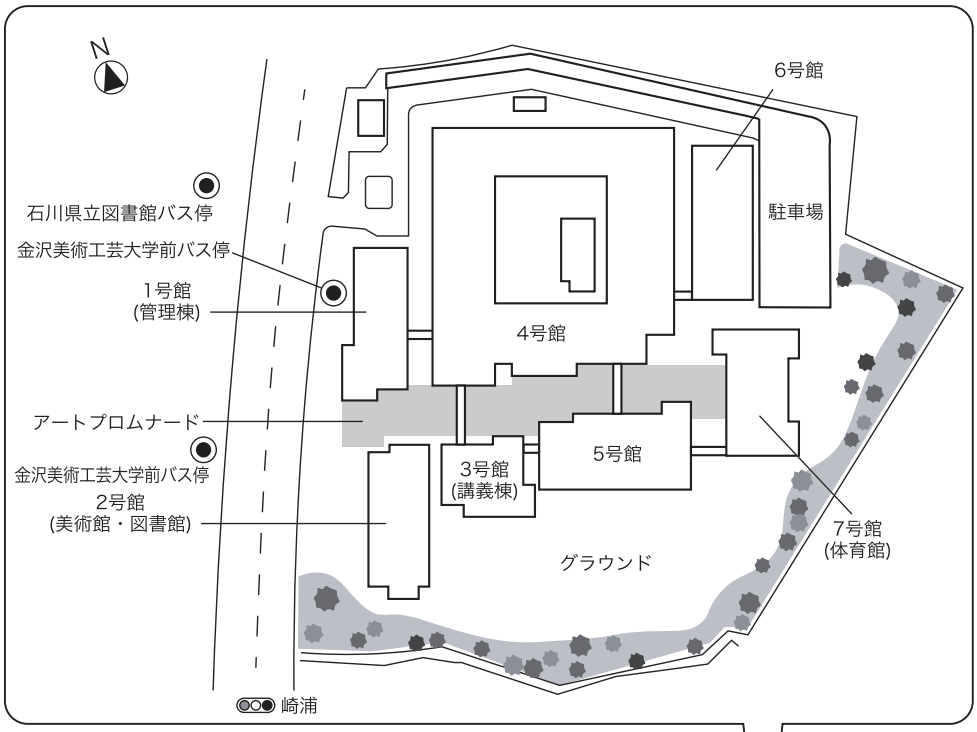
②お電話でのお問合せ

ご要望に応じた旅館・ホテルをご案内します。
ご要望の方には当組合加盟旅館・ホテル一覧パンフレットをお送りします。

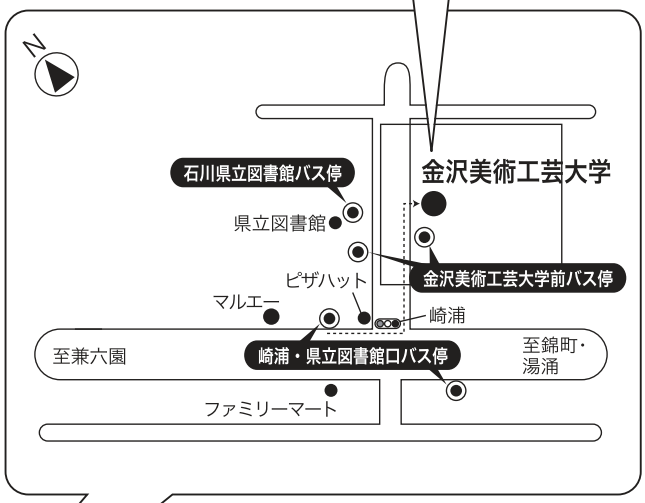
－－

お問合せ先　金沢市旅館ホテル協同組合
営業時間　平日 10 時～16 時（土日祝日、年末年始は休業）
〒920-0918　石川県金沢市尾山町 9-13 金沢商工会議所会館 3 階
TEL 076(221)1147　FAX 076(264)8433
URL：https://www.yadotime.jp

●キャンパスレイアウト



●交通アクセス



○ 主要交差点
◉ 金沢美術工芸大学前バス停
◉ 石川県立図書館バス停
◉ 崎浦（さきうら）・県立図書館口バス停

大学への交通

●電　車／金沢駅下車
●バ　ス／金沢駅兼六園口（東口）　バスターミナル６番のりば
⑪石川県立図書館行　（乗車約30分）
「金沢美術工芸大学前」で下車してください。

金沢駅兼六園口（東口）　バスターミナル６番のりば
⑪東部車庫行、⑪金沢学院大学行、
⑫湯涌温泉行、⑫北陸大学薬学部行、⑫北陸大学太陽が丘行、
⑯上辰巳行（乗車約20～25分）
金沢駅金沢港口（西口）　バスターミナル５番のりば
⑩東部車庫行、⑩金沢学院大学行、（乗車約25分）
「崎浦・県立図書館口」で下車してください。（徒歩約3分）

●タクシー／金沢駅から約20分
●自動車／北陸自動車道
金沢森本ICから約15分
金沢西ICから約25分
●航空機／小松空港から
バ　ス／リムジンバス（乗車約40分）
金沢駅下車
（乗り換え、兼六園・金沢港口から電車の場合に同じ）

金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART

公立大学法人 金沢美術工芸大学
〒920-8656 石川県金沢市小立野2丁目40番1号
TEL 076-262-3531　FAX 076-262-6594

2-40-1 Kodatsuno Kanazawa Ishikawa
920-8656 Japan
TEL +81-76-262-3531　FAX +81-76-262-6594
https://www.kanazawa-bidai.ac.jp

2026年（令和8年）10月発行